

令和2年度 親子水難事故防止教室 ～川遊びのそなえ～

■日 時 令和2年7月23日（木・祝） 9時40分～13時10分

■場 所 四万十市中村百笑町小畑

■参加者 27名（小学生15名 保護者 12名）

渡川（四万十川）水系水難事故等防止連絡会

（国土交通省中村河川国道事務所、幡多土木事務所、中村警察署、四万十消防署、市地震防災課、市生涯学習課、市地域企画課）

四万十川流域住民ネットワーク

四万十川財団

■内 容

当日は梅雨の合間の晴天となり、水量、天気ともに最高のコンディションでの開催できました。

まず、水中観察では、箱メガネやシュノーケルを使って水の中をのぞきこみ、エビや魚を見つけてうれしそうでした。

パトカーに必ず積んでいるというバッグを川に投げ入れると、川の水に反応してみるみるうちに形が変わり浮き輪になるのを見て、子どもたちは興味津々でした。

シュノーケリング教室では、ライフジャケットとシュノーケルをつけて、安全な川の遊び方を学び、川の流れによっては泳ぎが得意な人でもおぼれてしまうことがあるので、ライフジャケットは必要ということを参加者は学びました。

子どもたちが川で遊んでいる間に、保護者は四万十消防署員による救急救命講習を行い、心臓マッサージやAEDの使い方等を学びました。

その他にも、ペットボトル浮き輪を作ったり、カヌー体験をしたり、川遊びを保護者も一緒に楽しみました。

川で遊ぶのはとても楽しいですが、水難事故の危険も併せ持っています。

中村河川国道事務所HPの川遊びガイドや川遊びマップを見て、安全な遊び方を学んで、事故が起きないように気を付けて楽しんでください。

（中村河川国道事務所）<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/river2.html>



水中観察



スローバッグ（救助用浮き輪）



救急救命講習



カヌー・ゴムボート体験



シュノーケリング教室

